

## 平成25年度 事業報告書

### はじめに

街頭犯罪などの減少に向けて、警察はもとより、各地区防犯協会をはじめとする関係機関・団体、地域住民などと連携を図り、安全で安心なまちづくりに向けた防犯意識の普及・啓発活動を強力に推進しました。

地域社会の中から、「自ら被害に遭わない」、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という自主防犯活動の輪を一層広げ、府民が「安全で安心して暮らせるまち大阪」の実現に向けた事業を推進しました。

府下における刑法犯認知件数は、平成25年中は、157.951件と前年より、10.985件（約7.5%）増加し、平成13年のピーク時から連続減少していましたが、増加に転じました。

街頭犯罪認知件数は、自転車盗が前年より大幅に増加したこともあり、73.789件（前年対比+9.220件）と前年より増加したほか、ひったくりを含む5手口が全国最多となるなど、非常に厳しい状況にあります。

更に、子どもと女性に対する犯罪の増加など、まだまだ多くの課題があります。

以下、平成25年中に推進した事業は、次のとおりである。

### 第1 地域安全活動推進事業

#### 1 会議

本会の効果的な運営を図るため、次の会議を開催、又、関係機関等との会議に出席して連携を図った。

(1) 総会 第29回通常総会 5月13日（月）

(2) 理事会

理事会 5月13日（月）、9月20日（金）

理事会 11月25日（月）、3月24日（月）

(3) （公財）全国防犯協会連合会関係

理事会 5月21日（火）、3月19日（水）

専務理事・事務局長等会議

11月29日（金）、2月21日（金）

全国地域安全運動中央大会 9月24日（月）

(4) 近畿防犯協会連絡協議会関係

定例会議 5月10日（金）

(5) その他（主な会議・行事）

- ・大阪府安全なまちづくり推進会議総会 5月9日(木)
- ・大阪市安全なまちづくり推進会議総会 7月2日(火)
- ・大阪府暴力追放推進センター  
理事会 6月12日(水)、3月10日(月)  
臨時理事会 7月9日(火)
- ・NPO 法人大阪府防犯設備士協会総会 5月29日(水)
- ・NPO 法人大阪府錠前技術者防犯協力会総会 6月5日(水)
- ・大阪府金融機関防犯対策協議会総会 7月5日(金)
- ・大阪府質屋防犯対策協議会役員会 7月10日(水)
- ・大阪府遊技業防犯対策協議会役員会 7月31日(火)
- ・大阪府自転車盗難等防止対策協議会 25年4月～26年3月  
総会・担当者会議5回開催

## 2 表彰

### (1) 防犯功労者表彰

- ・10月5日(土)大阪国際交流センターで開催した、「全国地域安全運動第33回大阪府民大会」において、次のとおり表彰を行った。

#### ア 大阪府警察本部長感謝状 5人

旭防犯協会	青山 恵弘	会長
阿倍野防犯協会	曲田 秀男	会長
東淀川防犯協会	北野 昇	会長
豊中南防犯協議会会長	川田 茂樹	会長
西堺防犯協議会	阪口 修藏	会長

#### イ 大阪府警察本部長・(公社)大阪府防犯協会連合会会長連名表彰

##### (ア) 防犯功労団体

- ・地区防犯協(議)会 11団体

曽根崎防犯協会	豊中防犯協議会
東防犯協会	富田林警察署管内防犯協議会
阿倍野防犯協会	枚岡防犯協議会
住吉防犯協会	布施防犯協議会
西成防犯協会	堺防犯協議会
	関西空港防犯協会

##### (イ) 功労ボランティア団体 6団体

- てんま・プラム・レディース隊(天満)
- ナンクルナイサーボラネット ワンエコパトロール(西成)
- 淀川防犯協会青年部(淀川)
- 大商学園高等学校生徒会(豊中南)

羽曳野警察署管内街頭犯罪レディースアドバイザー（羽曳野）  
高石市婦人団体協議会青年部会（高石）

(ウ) 防犯功労者 213人

・地域部門 135人、 ・職域部門 73人、 ・少年補導部門 5人、

(2) (公財) 全国防犯協会連合会関係表彰（受賞日9月24日）

ア 防犯功労者 54人

（防犯荣誉金章 6人、防犯荣誉銀章 12人、防犯荣誉銅章 36人）

イ 防犯功労団体

西六セーフティパトロール隊（西）

ウ 功労ボランティア団体 1団体

妙見坂スクラム作戦委員会（交野）

(3) 近畿防犯協会連絡協議会（受賞日5月13日）

ア 防犯功労者 23人

イ 防犯功労団体 3団体

四條畷警察署管内防犯連合協議会、此花防犯協会、東防犯協会

### 3 防犯思想の普及啓発活動

(1) 機関誌（紙）等の発行

ア 機関誌「防犯おおさか」を年間3回(4、10、12月)発行し、府下全域に回覧して、防犯意識の普及啓発を図った。

発行部数 780.400(第125号、第126号、第127号)

イ 大阪府視覚障害者福祉協会において、「防犯おおさか126号」を点字印刷し800部作成、同協会を通じて関係場所に配布した。

ウ 前年の犯罪発生状況の分析、防犯対策等に関する防犯資料「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」を作成し、会員等に配布し、防犯意識の普及啓発を図った。

発行部数 20.000部

エ (公財) 全国防犯協会連合会が発行する月刊誌「安心な街に」を毎月254部を会員等に配布した。

(2) 広報啓発資料の作成、配布

ア 防犯広報啓発チラシ等関係

○4月、10月、12月等における各地域安全運動の実施に伴い、

・大型不織布看板、小型ビニール懸垂幕、ポスター、  
リーフレット、チラシ、ティッシュペーパー

を作成して、各地区防犯協（議）会に配布し、防犯意識の高揚に努め

た。

○ その他、被害防止の広報啓発資料等を作成、配布し、防犯意識の高揚に努めた。

- ・ 車上ねらい防止対策用懸垂幕 ～ 1.000 枚
- ・ 自転車盗難防止啓発チラシ ～ 50.000 枚
- ・ 女性のための被害防止啓発チラシ ～ 30.000 枚
- ・ 防犯ブザー ～ 500 個

(3) ホームページの運営

ア 当連合会の組織概要、安全なまちづくり（地域安全活動資料）、機関誌（紙）「防犯おおさか」、登録業務（防犯器具、防犯モデルマンション、防犯モデル駐車場）について、ホームページに掲載し、月 2 回内容を更新して、リアルタイムな防犯情報の発信に努めた。

#### 4 地域安全運動等の推進

(1) 地域安全運動等の実施

地域安全運動（春・全国）、歳末警戒等において、自主・互助防犯を基本に、各地区防犯協（議）会が中核となり、警察、関係機関・団体及び地域住民が一体となった地域安全活動を展開し、府民の自主防犯意識の高揚に努めた。

ア 春の地域安全運動の推進(4月 21 日(日)～30 日(火))

○ 活動重点

- ・ ひったくり等の街頭犯罪の被害の防止
  - ・ 子どもと女性を対象とする犯罪の被害の防止
  - ・ 空き巣等住宅を対象とする侵入窃盗の被害の防止
- を重点として活動を展開した。

○ 広報啓発資料作成地区防犯協（議）会に配布

- |           |          |           |          |
|-----------|----------|-----------|----------|
| ・ 大型不織布看板 | 65 枚     | 小型ビニール懸垂幕 | 655 枚    |
| ・ ポスター    | 6.000 枚  | チラシ       | 31.900 枚 |
| ・ ティッシュ   | 34.000 枚 | (ひったくり)   |          |

イ 全国地域安全運動の推進(10月 11 日(金)～20 日(日))

○ 活動重点

- ・ ひったくり等の街頭犯罪の被害の防止
  - ・ 子どもと女性を対象とする犯罪の被害の防止
  - ・ 空き巣等住宅を対象とする侵入窃盗の被害の防止
  - ・ 振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の被害の防止
- を重点として活動を展開した。

- 広報啓発資料作成地区防犯協（議）会に配布
  - ・ 大型不織布看板 65枚 小型ビニール懸垂幕 655枚
  - ・ ポスター 12.600枚 チラシ 63.600枚
  - ・ ティッシュ 68.500枚（自転車 35.500枚、振り込め 33.000枚）
  - ・ リーフレット 20.300枚
- 本運動の盛り上げを図るため、10月5日（土）大阪国際交流センターにおいて、全国地域安全運動第33回大阪府民大会を800人の参加を得て開催し、
  - ・ 第1部
    - 式典（主催者、来賓挨拶、表彰、大会宣言）
  - ・ 第2部
    - 学生防犯ボランティア活動発表
      - 北野高等学校 ダンス部・ジャズフォークソング同好会
    - 講演
      - 演題 「地域の安全・犯罪被害防止活動について」
      - 講師 特定非営利活動法人
        - 日本ガーディアン・エンジェルス理事長 小田 啓二 氏
      - 防犯指導（警察本部生活指導班）
      - 大阪府警察音楽隊による演奏

ウ 歳末警戒の実施（12月1日（日）～31日（火））

- 活動重点
    - ・ ひったくり等の街頭犯罪の抑止活動の強化
    - ・ 金融機関及びコンビニエンスストアにおける強盗等の犯罪の抑止活動の強化
    - ・ 交通死亡事故に直結する飲酒運転を中心とした3S（飲酒運転、速度違反、信号無視）違反の抑止活動の強化
- を重点として活動を展開した。

- 広報啓発資料作成地区防犯協（議）会に配布
  - ・ 大型不織布看板 65枚 小型ビニール懸垂幕 655枚
  - ・ ポスター 6.300枚 チラシ 31.900枚
  - ・ ティッシュ 34.500枚（ひったくり）

(2) 街頭犯罪の被害防止活動の推進

- ア 車上ねらい、部品ねらい、自動車盗の抑止を主眼に懸垂幕、チラシの作成、防犯モデル駐車場の普及及びナンバープレート盗難防止ネジの普及促進を図った。

- イ 毎月 11 日「ひったくり防止デー」と設定し、ひったくり防止カバー等の普及、装着率の向上等を目的として、ひったくり防止カバーを各地区防犯協会等に 13,500 個を配布するとともに街頭キャンペーンを実施した。
  - ウ 自転車盗の被害防止を図るため、大阪府自転車盗難等防止対策協議会を中心に対策会議を開催(5 回)、街頭啓発キャンペーン(4 回)を実施した。  
また、被害防止の広報啓発チラシ 50,000 枚を作成し、防犯意識の高揚に努めた。
  - エ 青色防犯パトロール活動の効果、府下の活動状況等を防犯資料に掲載し、青色防犯パトロール車の促進を図った。
- (3) 侵入犯罪の被害防止活動の推進
- ア 防犯モデルマンション登録制度の促進を図るとともに、侵入犯罪の発生状況・手口等分析し、その防止対策(ワンドア・ツーロック等戸締り設備(CP マーク等の優良防犯器具)の強化と鍵掛け・声掛け運動等)を防犯資料「安全なまちづくり(地域安全活動資料)」、ホームページ等で広報し、防犯意識の高揚を図った。
- (4) 暴力排除活動の推進
- ア 11 月 8 日(金)、大阪国際交流センターにおいて開催された、大阪府暴力追放推進センター主催の「第 22 回暴力団追放府民大会」を後援し、各地区防犯協(議)会から多数が参加し、「暴力団を恐れない・金を出さない・利用しない」の 3 ない運動を推進し、暴力団追放運動の気運を高めた。
  - イ 暴力団の排除に関する対策を防犯資料「安全なまちづくり(地域安全活動資料)」に掲載、また、風俗営業所の管理者講習時も併せて実施し、暴力団排除意識の高揚を図った。
- (5) 銃器根絶と覚せい剤等薬物乱用防止活動の推進
- ア 風俗営業所の管理者講習時の配布資料、防犯資料「安全なまちづくり(地域安全活動資料)」の相談欄に「暴力団・けん銃 110 番」「覚せい剤 110 番」の通報先を掲載し、通報等による銃器根絶、覚せい剤等薬物乱用防止を呼び掛けた。
  - イ 警察と連携し、覚せい剤等薬物乱用防止のための冊子(全防連からの配布)を配布し、広報啓発活動を行った。
- (6) 長寿社会対策活動の推進
- ア 高齢者が被害者となる振り込め詐欺被害防止の広報啓発用資料(チラシ等)を作成配布するとともに、高齢者の社会奉仕活動への参加を呼びかけた。

## 5 ブロック連絡会の開催

### (1) ブロック別連絡会の開催

- ・ 地区防犯協会が緊密に連携し、情報交換及び交流を深めるとともに、効果的な地域安全活動の推進を図るために、ブロック別の連絡会を開催した。

第2ブロック 2月 7日（金） 幹事協会～平野防犯協会

第4ブロック 2月 20日（木） 幹事協会～八尾防犯協議会

第5ブロック 2月 12日（木） 幹事協会～南堺防犯協議会

降雪のため中止ブロック（以後日程調整出来ず中止）

第1ブロック 2月 14日（金） 幹事協会～東防犯協会

第3ブロック 2月 14日（金） 幹事協会～豊能防犯協議会

## 6 防犯ボランティア育成事業の推進

### (1) 学生防犯ボランティア地域交流会の開催

- ・ 学生防犯ボランティア団体の相互啓発と警察との接点づくりの機会を提供することにより、活動の継続、発展への意識付けと活動支援環境の充実を図ることを目的に、1月 20日（月）摂南大学（寝屋川市）において、学生防犯ボランティア団体が参加し、「学生防犯ボランティア団体地域交流会」を開催した。

○寝屋川市の 3 小学校区において青色防犯パトロール活動及び子どもの見まもり活動

○ひったくり及び女性を対象とした性犯罪被害防止キャンペーンなど体験する形で実施し、その後、意見交換を行った。

## 7 少年非行防止及び健全育成事業の推進

### (1) 少年非行防止活動及び子どもの安全を守る活動の推進

ア 7月 26日（金）府立体育館にて開催された、警察本部等と共催の「第 30 回大阪府少年柔剣道大会」を支援した。

イ 当連合会が発行する防犯資料「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」に、少年非行の現状、子どもや女性に対する被害防止対策を掲載し、少年非行防止活動等の推進に努めた。

## 8 各種防犯団体に対する支援活動の推進

### (1) 各種防犯団体との連携活動の推進

ア 大阪府遊技業防犯対策協議会、大阪府質屋防犯対策協議会、大阪府金融機関防犯対策協議会等の防犯団体が行う会議等の運営等に対する助言・支援活動及び同協議会の協力を得て、ポスター・チラシ

等の広報資料を作成するとともに、地域安全運動では協働した活動を展開した。

イ 3月4日(火) ホテルプリムローズ大阪において、賛助会員に対する定例会を開催し、防犯研修として、

演題 「安全・安心まちづくり」

講師 大阪府警察本部生活安全部 府民安全対策課

管理官 池 永 公 一 氏

の講演を実施した。

ウ 「企業防犯研修会」の開催に伴う支援活動

- ・ 2月27日(木) 大阪府新別館南館8階大研修室において開催された、大阪府警察・大阪府共催の「企業防犯研修会」を後援し、多数の地区防犯協会が参加した。

(3) 大阪府・大阪市安全なまちづくり推進会議との連携活動の推進

ア 「大阪府安全なまちづくり推進会議」合同キャンペーン

10月11日八尾市 アリオ八尾、10月19日吹田市 さんくす夢広場

イ 「大阪市安全なまちづくり推進会議」合同キャンペーン

10月1日大阪市阿倍野区 阿倍野キューズモール

(4) 防犯ビデオ等の貸出

- ・ 地区防犯協(議)会等に、既存防犯ビデオ等を貸出す等して広報啓発(視聴覚)活動に努めた。

年間貸出回数 67回

防犯DVD購入 金融機関強盗防犯対策用 3本

## 第2 風俗環境浄化推進事業

### 1 風俗環境浄化協会事業の推進

(1) 管理者講習の開催

ア 大阪府公安委員会からの委託を受けて、風俗営業の業種別で各営業所の管理者に対し、法定の定期講習を実施し、環境浄化の必要性を訴え協力を依頼した。

・ 定期講習 26回

・ 受講人員 1,342人

(2) 風俗営業所の構造等調査業務

ア 大阪府公安委員会からの委託を受けて、風俗営業所の許可申請に伴う営業所等の調査並びに許可風俗営業所の構造・設備の変更承認申請に伴う構造・設備の調査を実施した。

・ 調査実施件数 544件(518件、+26件)



### 第3 防犯住環境等の整備促進事業

#### 1 登録制度等事業の推進

##### (1) 大阪府防犯モデルマンション登録制度

- ・申請受理件数 102件（延べ 1.212件）
- ・登録件数 101件（延べ 1.126件）
- ・審査会 14回（毎月1回、2・3月2回）開催

であり、ホームページに掲載し、広報した。

- ・関係機関・団体等と連携し、マンション施行者、管理業者等に対して登録の勧奨、普及に努めた。

##### (2) 大阪府防犯モデル駐車場登録制度

- ・申請受理件数 3件（延べ 255件）
- ・登録件数 3件（延べ 253件）

であり、ホームページに掲載し、広報した。

- ・関係機関・団体等と連携し、駐車場の所有者・管理者等に対して登録の勧奨、普及に努めた。

##### (3) 防犯器具等登録制度

- ・申請受理件数 0件（延べ 857件）
- ・登録件数 3件（延べ 606件）
- ・審査会 3月6日開催

であり、ホームページに掲載し、広報した。

- ・防犯器具の登録申請を勧奨し、優良防犯器具は、登録のホームページに登載し、紹介、普及に努めた。

##### (4) 自転車防犯登録事業

- ・自転車の鍵かけ、ツーロック運動等を推進するとともに、大阪府自転車防犯協力会と協力し、自転車防犯登録事業を勧奨、普及に努めた。

- ・登録番号標（シール）枚数 194.220枚
- ・看板（店） 14枚

### 第4 防犯器具等斡旋事業

#### 1 防犯器具等の斡旋

##### (1) 優良防犯器具等の普及

- ・本会が認定した優良防犯器具・防犯対策に有効な防犯グッズ等の物品及び防犯に関連する図書、資料を各地区防犯協（議）会に斡旋販売し、普及、啓発に努めた。

- ・携帯警報器（110番ブザー等） 744個

- ・ ナンバープレート盗難防止ネジ 4.707 個
- ・ 防犯腕章 1.300 枚
- ・ 自転車錠 650 個